



くまよう通信

No. 2

令和4年4月28日

埼玉県立熊谷特別支援学校

「理解と支援を」

教頭 西 聡

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対して、御理解・御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和4年度がスタートしました。4月8日（金）には、各教室や施設等をリモートでつなぎ始業式を行いました。4月11日（月）には体育館やリモート、校長室で入学式を行いました。保護者や関係者の皆様には、児童生徒一人一人に応じた実施に御協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。5月には、遠足や社会体験、PTA総会が予定されています。引き続きよろしく申し上げます。

さて、我が家にはASDの兄がいます。鉄道が大好きで、週末は、自分で行先を決めたスケジュールどおりに電車で移動して、実行できたことを日記にまとめることが趣味です。しかし、苦手なことがあります。お金は持たせればすべて使ってしまうのです。ですから、出かける時には必要最小限のお金を渡していました。（当時はICカードが普及していない時代です。）ある日のことです。いつもは17時頃までに自宅に戻ってくるはずが戻ってきませんでした。その日は結局23時過ぎに自宅に戻ってきました。遅くなった理由は、お金を使ってしまい、最寄りの寄居駅まで戻れなくなったので残っているお金で乗車できる森林公園駅で下車して、徒歩で自宅に帰ることにしたのです。お金を使いすぎないようにしたのが裏目に出た結果です。今でもとても反省しています。

始業式で竹井校長先生が、「困ったときに頼ってください」と話がありました。まさに我が兄に必要なスキルでした。困ったときに必要な支援を受けられるスキルを児童生徒たちに沢山の種類で獲得してほしいです。

最後に新型コロナウイルスの感染状況ですが、「ピークを越えた」かに見えますが、感染者の数に第7波を警戒する見方もあるようです。本校では、埼玉県教育委員会の指導のもと、感染拡大防止を図りながら教育活動を行っています。児童生徒の安心安全を最優先に考えた上で、教育効果がしっかり確保できるよう、努めてまいりますので、引き続き、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

5月の予定



- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 8日（日）開校記念日 | 18日（水）社会体験学習（中2すばるG） |
| 9日（月）尿検査（二次） | 生徒総会（高）各教室 10:20～11:15 |
| 個別面談期間～5/20日 | 19日（木）社会体験学習（高1・3年のびのびG・訪高3） |
| 進路面談（高3）～20日 | 小低遠足、社会体験学習（訪小低） |
| 10日（火）小高遠足、 | 予備日 |
| 社会体験学習（訪小4・5・6） | 20日（金）社会体験学習（中フェリ-G） |
| 11日（水）内科検診（小）9:30～ | 社会体験学習（高2のびのびG、訪高2） |
| PTA理事会 10:00～12:00 講堂 | 社会体験学習（中1すばるG、訪中1） |
| 12日（木）小低遠足、 | 予備日 |
| 社会体験学習（訪小1・2・3） | 23日（月）社会体験学習（高ミッキー-G）予備日 |
| 13日（金）社会体験学習（中1すばるG、訪中1） | PTA総会 10:00～12:00 体育館 |
| 社会体験学習（高ミッキー-G） | 24日（火）第1回避難訓練 特体連陸上大会 |
| 6月分欠食×切 | （熊谷市） |
| 16日（月）寄宿舎保護者総会 10:30～講堂 | 25日（水）社会体験学習（高ミニアムG） |
| 17日（火）眼科検診（中、高）13:30～ | 26日（木）胸部X線（高1）10:00～ |
| 小高遠足、社会体験学習（訪小高）予備日 | 特体連陸上大会予備日 |
| スポーツクラブ | |



「ようこそ小学部へ」



御入学、御進級おめでとうございます。校舎の周りの桜や菜の花が満開の中、小学部は新入生・転入生13名を迎え、総勢50名で新年度が始まりました。新しい友だちや先生方をたくさん迎え、少し緊張していた子どもたちも元気なあいさつや笑い声が校舎のあちこちで響きはじめました。笑顔いっぱいの1年を予感させるスタートになりました。小学部では「学んだことを生かせる子」「友だちとなかよくできる子」「最後までがんばる子」を目標に、子どもたちのもっている力を伸ばせるよう職員一同、一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。保護者の皆様の御支援、御協力のほどよろしくお願ひいたします。

(小学部主事 楠 絵美)

「心のノートに楽しい1ページを」

新年度が始まり約1か月がたちました。新入生の皆さん、在校生の皆さん、中学部の生活はどうですか？中学部の時期は、小中高12年間の折り返し付近にあたります。子どもからちょっと飛び出し、大人の入り口が見え始める頃ですね。身体も心も変化の大きい時期でもあります。今までと違った風景が見えてくるかもしれません。

その中で、生徒の皆さんは、「楽しさ探し」をしてほしいと思ひます。楽しかった思い出は、一生の宝物となります。たくさんの人と関わり合って、笑顔あふれる日常で「楽しさ」を見つけることができる日々を過ごして下さい。私たちも子どもたちの登校をいっぱい笑顔で待っています。

(中学部主事 大澤 一夫)

「高等部へようこそ」

16名の新入生の皆さん、高等部への入学おめでとうございます。不安も多いと思ひますが、一日も早く慣れて充実した生活が送れるよう願っています。きっと優しい先輩達が色々リードしてくれると思ひますので、安心して学校生活に取り組んで下さい。

高等部での3年間はあっという間です。入学早々…と思われるかもしれませんが、卒業後の生活をイメージして、様々な経験を通して自分の課題を見つけ、それを克服するための努力をしてほしいと思ひます。我々職員一同、一生懸命応援させていただきます。一緒にがんばりましょう。

(高等部主事 小山 文雄)

「希望を抱いて！」

児童生徒のみなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。満開の桜に祝福され、希望にあふれる新年度がスタートしました。木々の若葉と小鳥のさえずりの中、友達との出会いや再開と楽しみに希望を抱いて校門をくぐったことと思ひます。訪問教育は、ご家庭や施設様の大切な「時間」と「場所」を提供していただくことで成り立っています。訪問教育部・職員一同、「感謝」の心を忘れることなく、お子様の成長に寄り添い楽しい時間を過ごせるようにしていきたいと思ひます。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



(訪問教育部主事 堀口 香保里)